

東京スター銀行、クラウド名刺管理「Sansan」を導入 ～人脈を活用、組織的な営業力強化へ～

クラウド名刺管理サービスを通じて働き方革新に貢献する Sansan 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：寺田親弘）は、株式会社東京スター銀行が組織的な営業力の強化を目的に法人向けクラウド名刺管理サービス「Sansan」を導入したことを 5 月 11 日付で発表します。



東京スター銀行

■導入の背景

東京スター銀行では、どこでも仕事ができる環境を構築するため早くからスマートデバイスを導入するなど、新しい働き方への取り組みを積極的に進めています。営業活動においては、顧客との接点情報を一元的に管理するシステムがないことから営業先のバッティングが発生するなど、生産性の高い営業活動の実現に課題がありました。

東京スター銀行は、交換した名刺を基点として「いつ誰が誰に会っているのか」という接点情報を可視化し社内で共有することによって、人脈を活用した新しい営業活動を実現できると考え、役員と営業部門での Sansan 導入を決定しました。

■「Sansan」評価のポイント

・豊富な導入実績

金融業として厳しいセキュリティーポリシーを掲げる東京スター銀行。同業であるメガバンクをはじめ、中央官公庁や大企業における Sansan の豊富な導入実績が、顧客情報を託すに値する高い信頼性につながりました。

・外部データベースとの連携

「最新のニュース」機能により、日経テレコン、ダイヤモンド社の人事異動情報や、インターネット上の企業ニュースが自動配信され、顧客の最新情報をタイムリーに把握できます。また、日経 WHO'S WHO、日経 WHO'S WHO 人物異動情報、会社プロフィルのデータベースと連携し、つながりのある企業や人物の詳細情報を「Sansan」上で閲覧できます。このように、日々の企業活動に活かせる情報が効率よく取得できることが評価されました。

・戦略的に活用できる独自のデータベース構造

人物に関する情報を統合するデータベース構造により、顧客の職務経歴や、社内の誰がいつコンタクトしたことがあるのかという接点情報を、人物別に時系列に集約します。この Sansan 独自の人物データベース構造により、顧客接点が漏れなく管理でき、戦略的な営業活動に活用できることが決め手となりました。

■期待される成果

役職員の人脈を組織的に活用することによって、最短距離でキーマンアプローチが可能になるなど、組織一丸となった営業活動の実現が期待されます。また、各営業パーソンがアプローチしている顧客をタイムリーに可視化することによって社内の競争力を高め、営業力の強化につながることが期待されます。

ゆくゆくは全社で Sansan を活用し、さらなる組織営業力の強化と、名刺管理の業務効率化による生産性向上を視野に入れています。

Sansan は今後も企業の働き方革新に貢献してまいります。

© Sansan の Web サイトで他社の導入事例も豊富にご紹介しています。 <https://jp.sansan.com/casestudy>

■ 株式会社東京スター銀行について

会社名：株式会社東京スター銀行

代表者：代表執行役頭取 最高経営責任者（CEO） 佐藤 誠治

設立：2001年6月11日

社員数：1,620人

事業内容：銀行業

URL：<http://www.tokyostarbank.co.jp>

■ ■ ■ 参考情報 ■ ■ ■

・ クラウド名刺管理サービス「Sansan」とは

「名刺を企業の資産に変える」をコンセプトに、組織内の名刺をデータベース化してシェアする世界初の法人向け名刺管理サービスです。名刺をスキャナやスマホアプリで読み取るだけで、入力オペレータにより名刺情報が正確にデータ化され、クラウド型アプリケーションを通して組織内で名刺情報を共有・活用できます。組織的な業務効率化によるコスト削減と生産性向上による競争力強化を実現し、働き方革新に貢献します。業界シェアは No.1※1 で経済産業省でも導入され、導入企業は 5,500 社※2 を突破しています。

※1)出典：2016年9月 株式会社シード・プランニング調べ 2)2017年1月現在

『Sansan の TVCM 公開中』 <https://www.youtube.com/watch?v=KTidjCOIRv0>

中小企業、大手企業問わず、5,500 社の導入実績



・ Sansan 株式会社 会社概要

2007 年の創業より世界初の法人向けクラウド名刺管理サービス「Sansan」を開発・提供しています。Sansan は「名刺を企業の資産に変える」をコンセプトに、社内に眠る名刺をデジタル化し、人と人のつながりを情報として可視化・シェアできるクラウド名刺管理サービスです。2012 年より名刺アプリ「Eight」を提供開始。ソーシャルの仕組みを取り入れ名刺をビジネスのつながりに変える新たなビジネスネットワークとして、登録ユーザは 2015 年時点で 100 万人を超えていました。2 つのサービスはいずれも特許を取得済です。

設立：2007年6月11日 URL：<https://jp.corp-sansan.com>

所在地：150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-52-2 青山オーバルビル 13F

資本金等：資本金等 24 億 461 万円（うち資本金 14 億 1,260 万円）

事業内容：クラウド名刺管理サービスの企画・開発・販売

法人向け「Sansan」 <https://jp.sansan.com> 個人向け「Eight」 <https://8card.net>

【法人向けサービスに関するお問い合わせ先】 Sansan 株式会社 マーケティング部

フリーダイヤル：0800-100-9933（携帯からも OK／不通の場合 03-6419-3033）

メール：inquiry@sansan.com

資料請求・お問い合わせフォーム <https://jp.sansan.com/form/inquiry>

【報道関係のお問い合わせ先】 Sansan 株式会社 ブランドコミュニケーション部 広報担当：溝野・小池

MAIL: pr@sansan.com TEL:03-6316-3121 FAX:03-3409-3133